

# 新規事業採択時評価結果(令和8年度新規事業化箇所)

担当課： 道路局 環境安全・防災課

担当課長名： 水野 宏治

## 事業の概要

事業名	空港・港湾等アクセス道路 主要地方道 札幌北広島環状線 豊平川工区	事業区分	地方道	事業主体	札幌市
起終点	自：北海道札幌市東区中沼町 至：北海道札幌市東区中沼町(市界)	延長	0.7km		
事業概要	主要地方道札幌北広島環状線は、「道央都市圏の都市交通マスタープラン」における骨格道路網のうち、「札幌圏連携道路」に位置付けられており、道央都市圏内の産業拠点である石狩湾新港地域と産業・物流エリアに位置付けられている江別市や北広島市、恵庭市などを結ぶ産業連携軸としての機能を担っている。 本事業は、札幌圏連携道路で唯一の未着手区間である当該箇所の整備を行うものである。				
事業の目的、必要性	当事業を整備することにより、札幌圏連携道路のミッシングリンクが解消し、石狩湾新港から江別第1・第2工業団地等の産業・物流エリアが最短で結ばれ、輸送時間の短縮や定時性の向上が期待される。				
全体事業費	約 47億円	計画交通量	約 12,000台/日		

### 事業概要図



## 関係する地方公共団体等の意見

北海道、札幌市、江別市において、国土交通省並びに財務省に対し、早期整備に関する要望（令和7年8月25日）を行っている。

## 学識経験者等の第三者委員会の意見

北海道の公共事業評価専門委員会(令和5年5月19日)において、事業要望を行うことは妥当であるとされた。

## 対応方針(採択理由)

費用便益が一体評価で2.0と便益が費用を上回っている。  
また、重要港湾である石狩湾新港へのアクセス向上による物流の効率化や交通渋滞の緩和、分断解消による地域連携の強化などが見込まれることから、当該事業の整備の必要性・効果は高いものと判断される。  
以上より、本事業の新規事業化については妥当である。

事業評価結果(総合評価)

事業採択の前提条件	
<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施環境が整っている	

費用 便益分 <small>(参考)</small>	B/C		(参考)	EIRR	総費用	211億円	総便益	417億円	感度分析	基準年		
	[4%]	2.0	-		事業費: 207億円 維持管理費: 4.1億円 更新費: -1億円	走行時間短縮便益: 389億円 走行経費減少便益: 24億円 交通事故減少便益: 3.6億円	(参考) 時間信頼性向上便益: -1億円 CO2排出削減便益: -1億円	交通量変動			B/C = 1.8~2.2 (変動ケース: ±10%)	令和7年
	[2%]	2.8						事業費変動			B/C = 1.8~2.2 (変動ケース: ±10%)	
	[1%]	3.7						事業期間変動			B/C = 1.9~2.1 (変動ケース: ±20%)	

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格に社会的割引率(4%)を用いて基準年の価値に換算し集計したものである。  
 ※B/Cは を対象とした場合の値、( )書きの値は事業化区間を対象にした場合の費用便益分析結果。  
 ※B/Cの値は、社会的割引率4%を用いて計算した場合の費用便益分析結果。また、比較のために参考とすべき値として1%及び2%を設定し、それに対応する費用便益分析結果を参考として併記している。( )内は社会的割引率の値

事業の影響	評価項目		評価	根拠
	自動車や歩行者への影響	渋滞対策	◎	主要渋滞箇所を含む札幌市街地を經由せずに石狩湾新港地域～江別市間の移動が可能となるため、市街地の渋滞緩和が見込まれる。
事故対策		-	注目すべき影響はない。	
歩行空間		○	歩道が整備されることにより、歩行者の安全な通行が確保される。	
社会全体への影響	住民生活	-	注目すべき影響はない。	
	地域経済	◎	重要港湾である石狩湾新港と工業・物流拠点である江別市工業団地間の新たな物流ルートが構築され、輸送時間の短縮及び冬期における安定的に通行可能なルートの形成が期待される。	
	災害	○	防災拠点である石狩湾新港と江別市工業団地間のアクセス強化により、防災機能の向上に寄与する。	
	環境	-	注目すべき影響はない。	
	地域社会	◎	現在、事業区間には豊平川を渡る橋梁がないことから、札幌市篠路地区と江別市間は大きく迂回しなければならないが、当該路線の整備により、移動圏域が広がり、通勤の効率化や札幌広域観光拠点の利用強化が期待できる。	

事業実施環境
<p>石狩地方の8市町村の首長で構成される北海道石狩地方開発促進期成会において、国土交通省道路局、北海道局に対し、新規事業採択の要望(令和7年7月19日)を行っている。</p> <p>また、北海道、札幌市、江別市において、国土交通省並びに財務省に対し、早期整備に関する要望(令和7年8月25日)を行っている。</p>